



作發句發句  
作發句發句



名月也  
扇乃上介

吉川善吉



近江かき桃酔亭  
多々湖多眺望

名月也

扇乃上介

浮御堂

浪華俳林一炊菴



良夜

樂戸の吟

東吹子

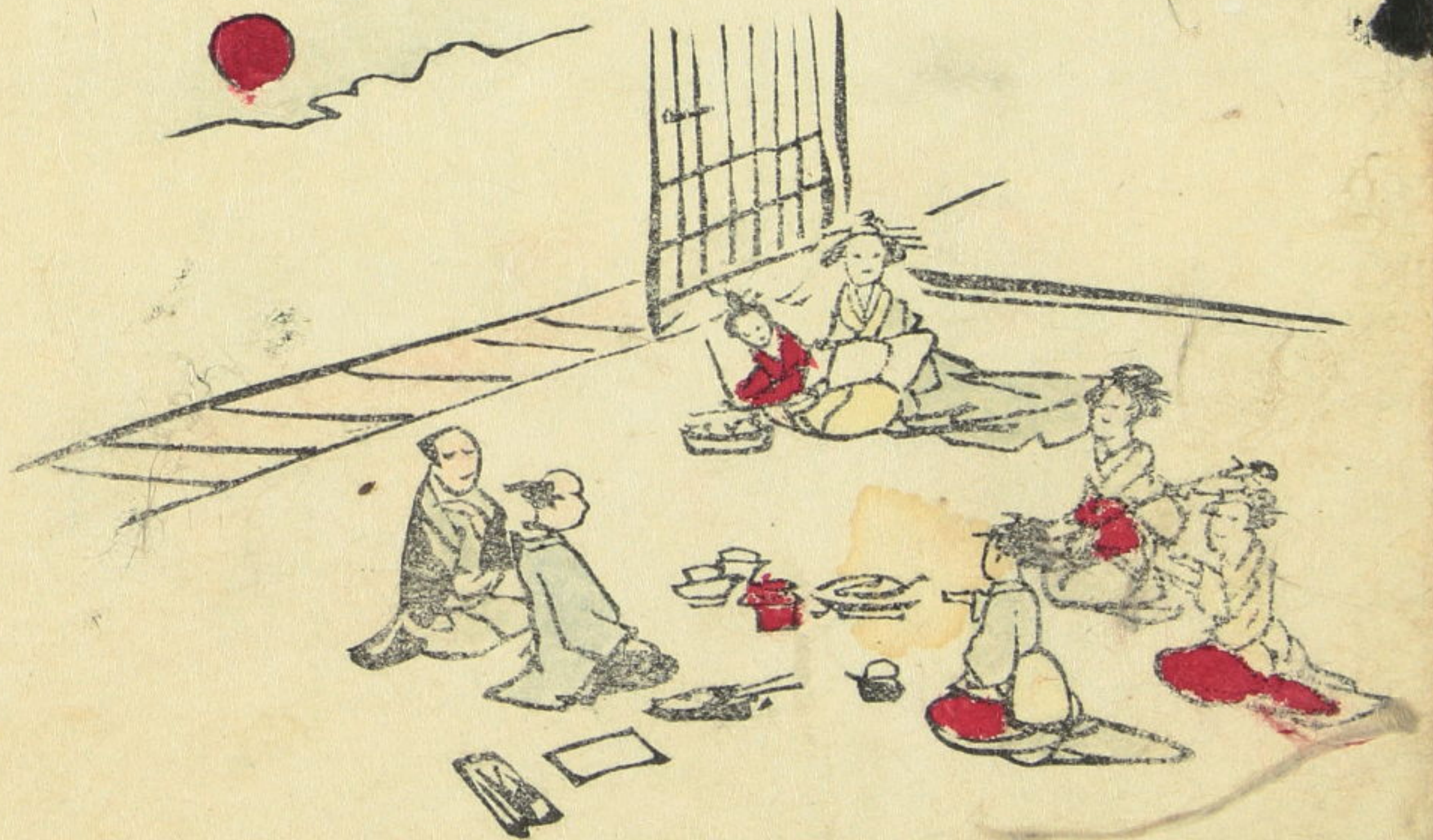
月を色月

二つんめ

海

波

あ



らん

月よ

月よ

あ

あ

月

蒼湖子



ゆき

鶺鴒の画賛

そよの

風裏

祢代

つる

お

る



氷鏡

水

燃

菴

仙蘿

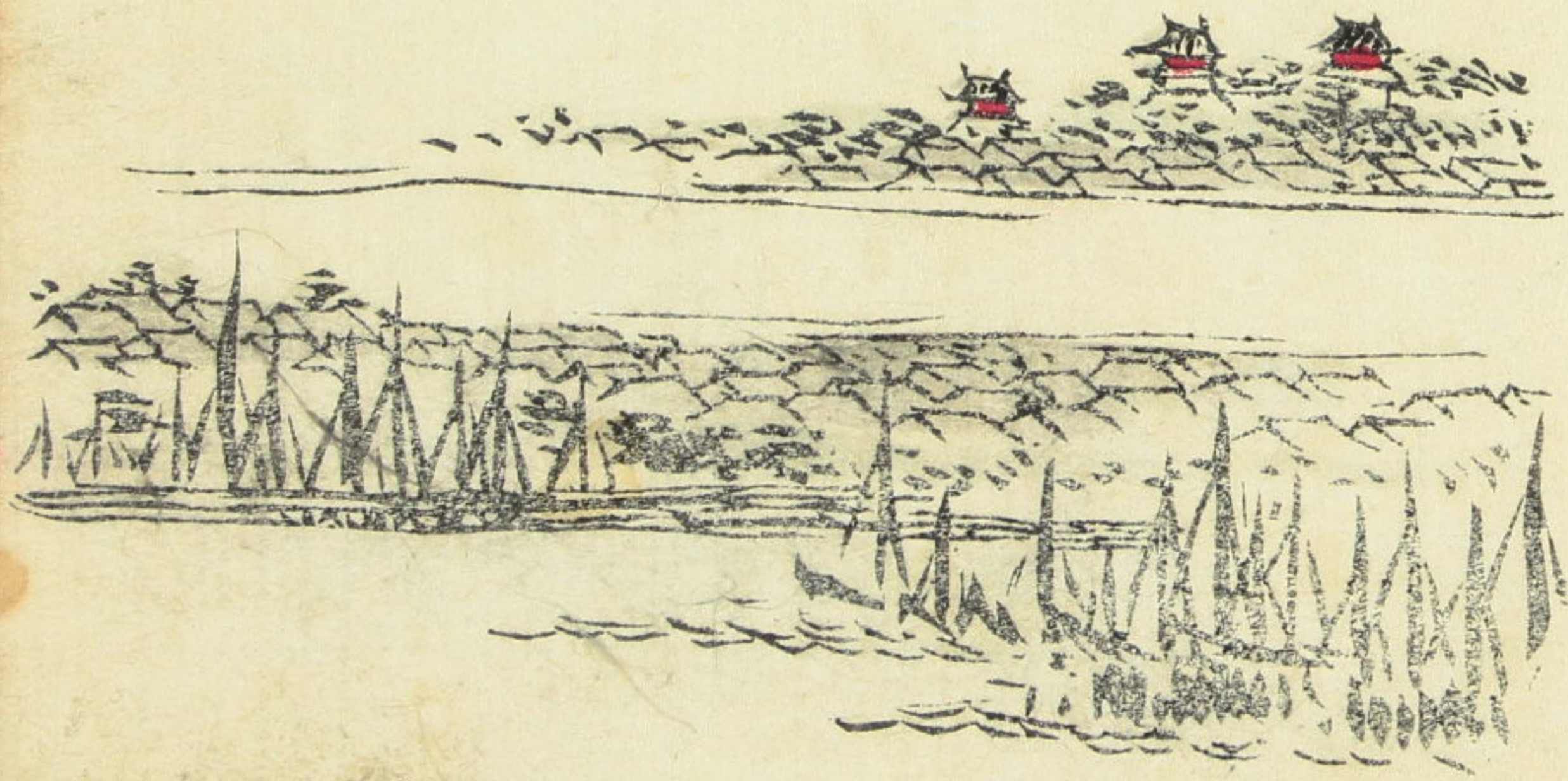
名月や世は

るまの軒

秋興

あゝの萩

あゝの萩



蟾兔

名月也

葉水

あつそあなまぬ  
まの毛

秋興

冷々と萩の、  
中々新嵐



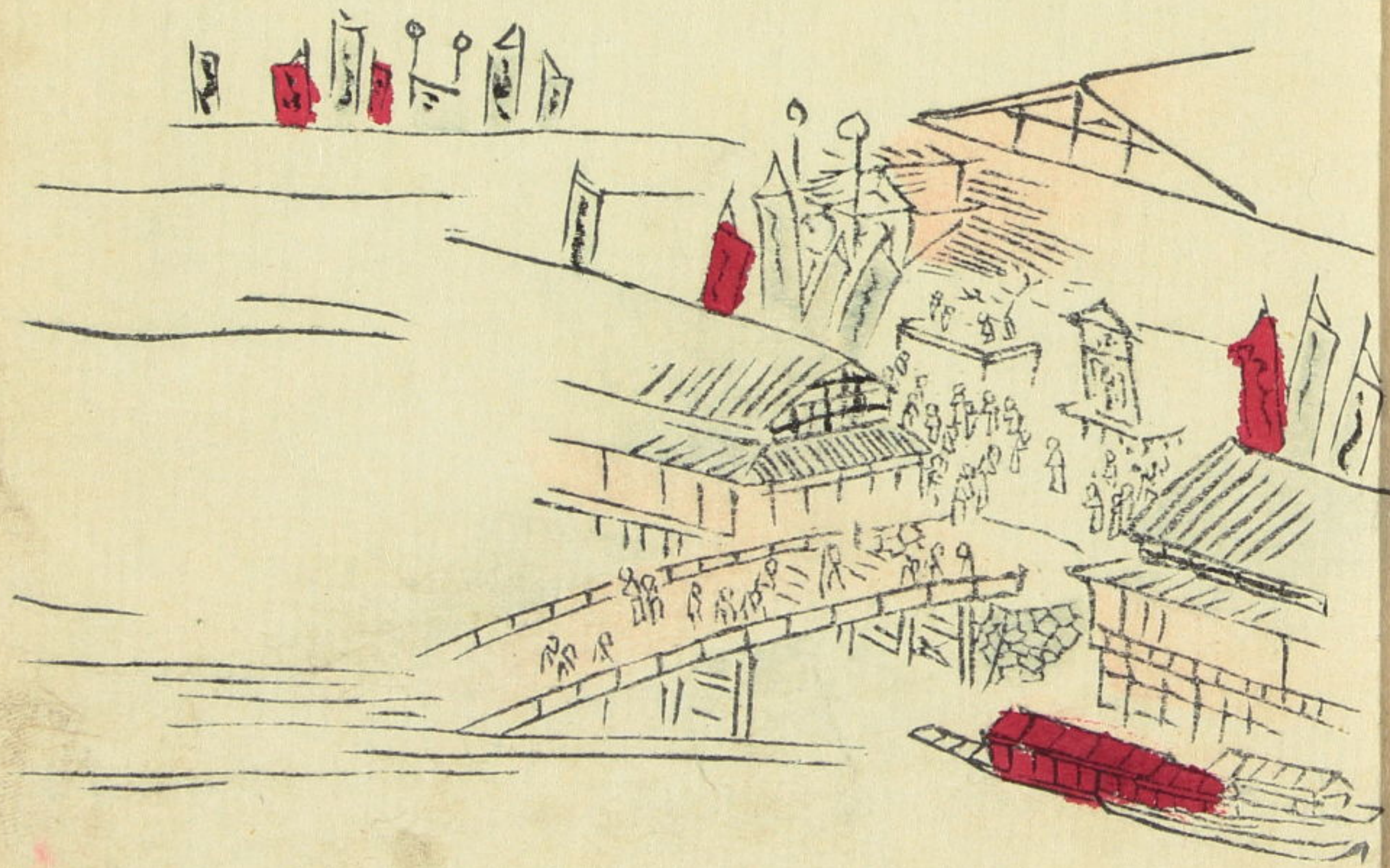
秋興

寂し斜乃

中々無あ

花雪之乳

和合



氷輪

石州

敬之

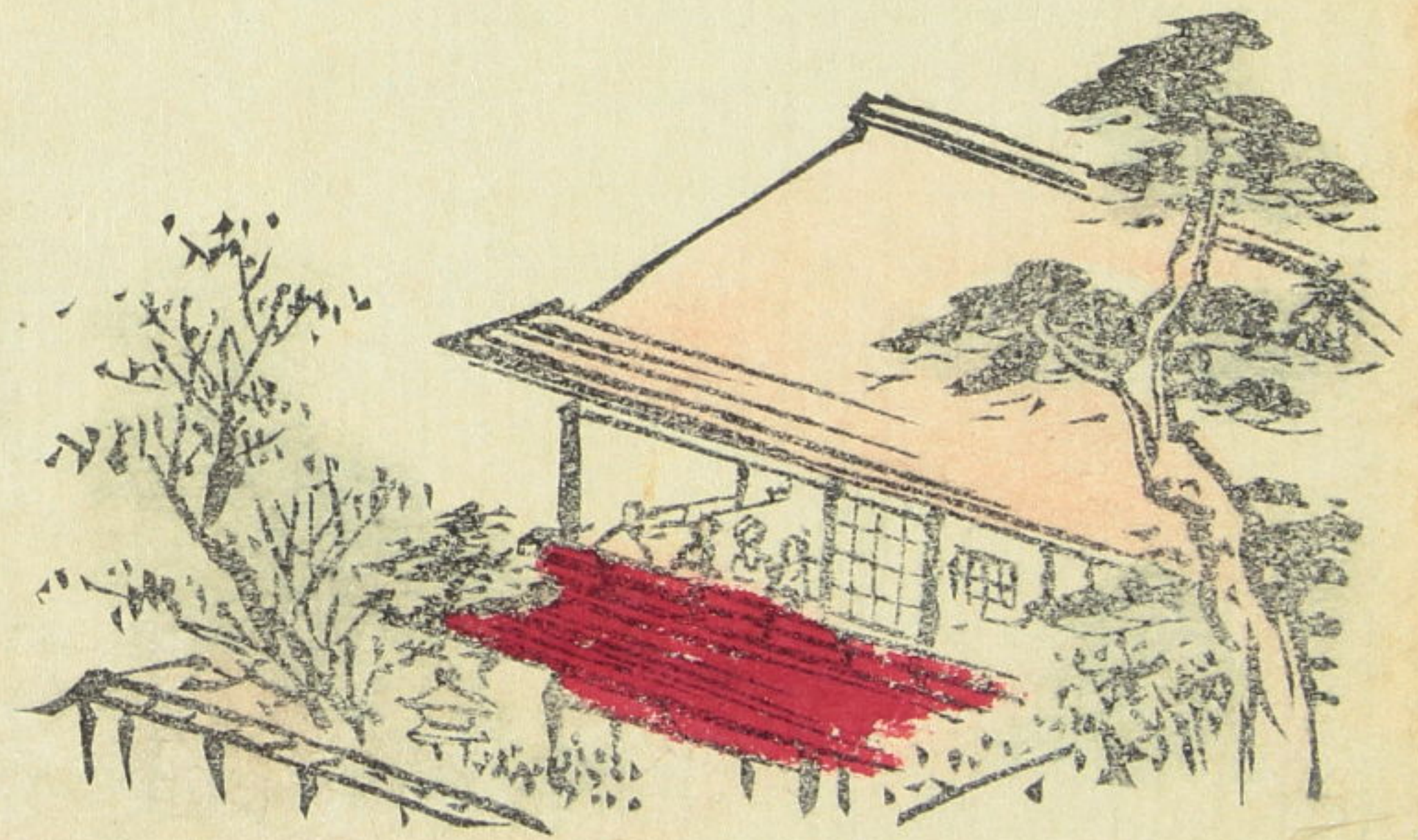
らるるるる

ゆらゆら

た

らるる

月



項羽の蘆

思ひ

後の月

龜洞

虞美人

州の

魂

た



良辰

寒月

化

何

な

り

月



蟾兔

あゝ禪院

あお

一

吹

い

り

一時軒

亀龍



良夜

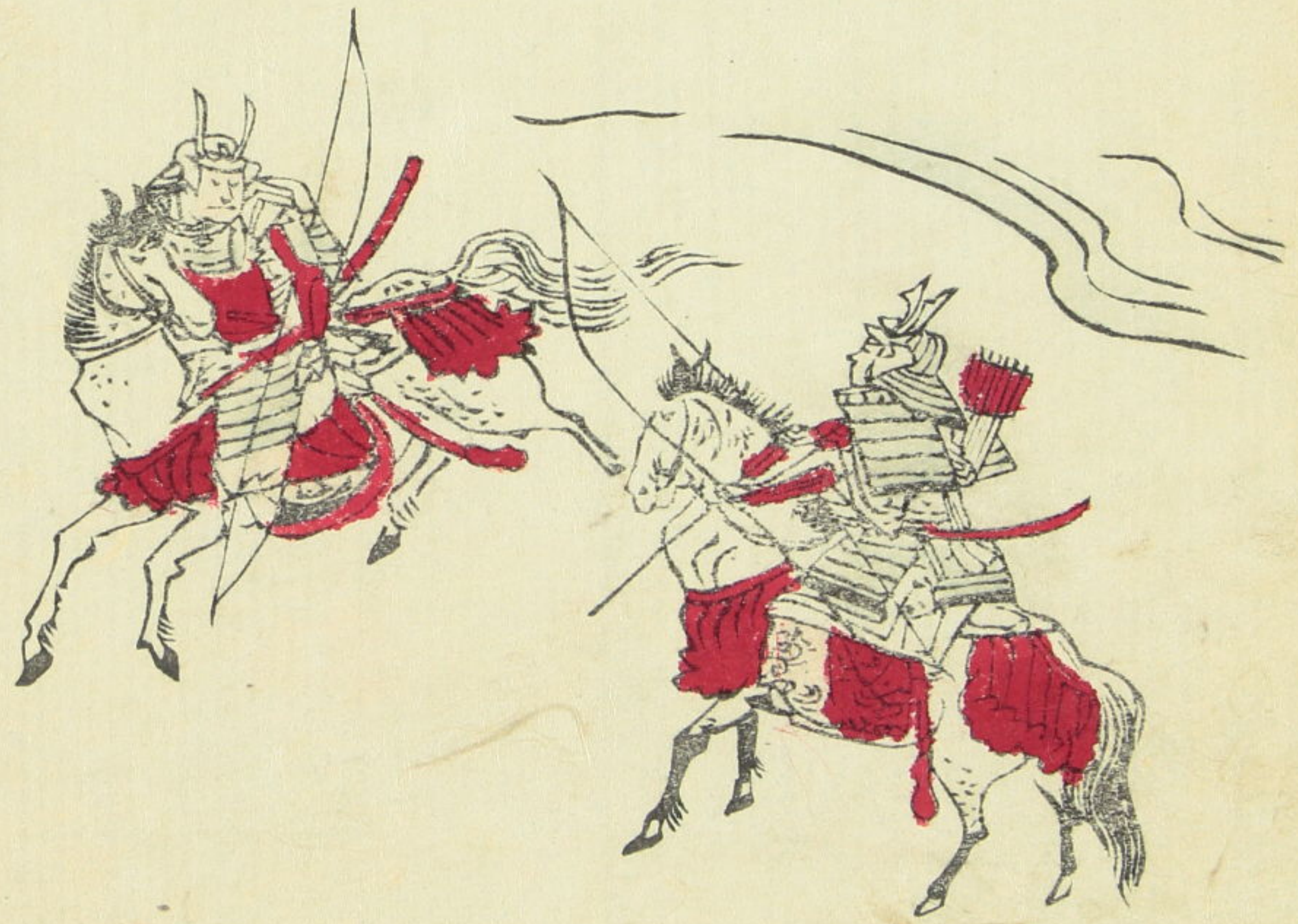
名月也

権高

流

夜の  
夢

佳勇



良夜

吟松亭

儿掌

堀め

掛

生

有

月





中秋

あつちきさき  
ふれを

らまのくさの月  
わてふねをそ

名月や加うそめ  
たうぬふもまれ

古笠軒  
石炭



金環

名月や

子成

あまのついで

糸車

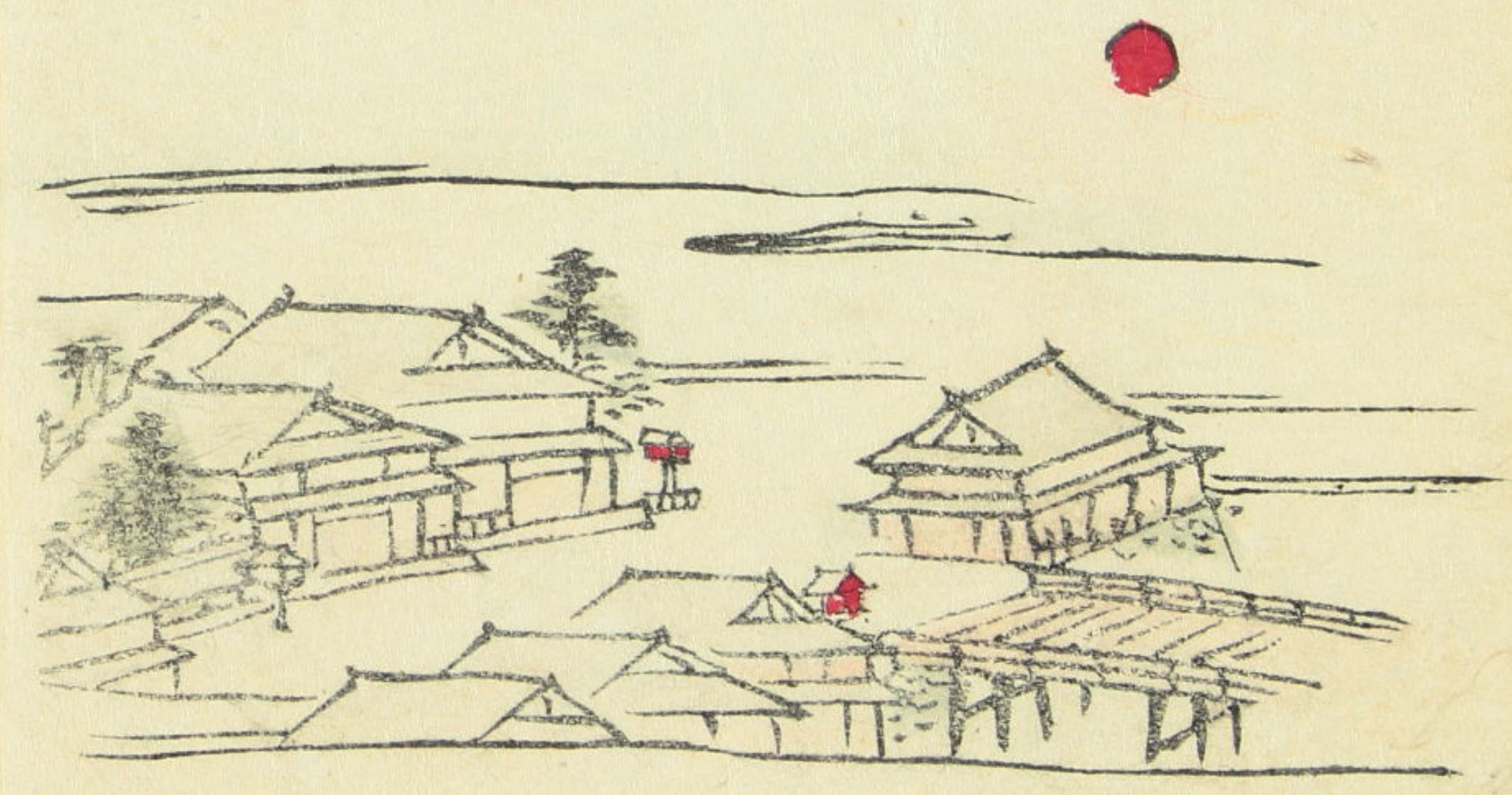


良夜

名月也 柳枝

風をゆき

夢の 夢



玉蟾

名月也 春湖

地あり

たゞ

白牡丹

後の月

まぶる月も蒼

たゞ

十三夜



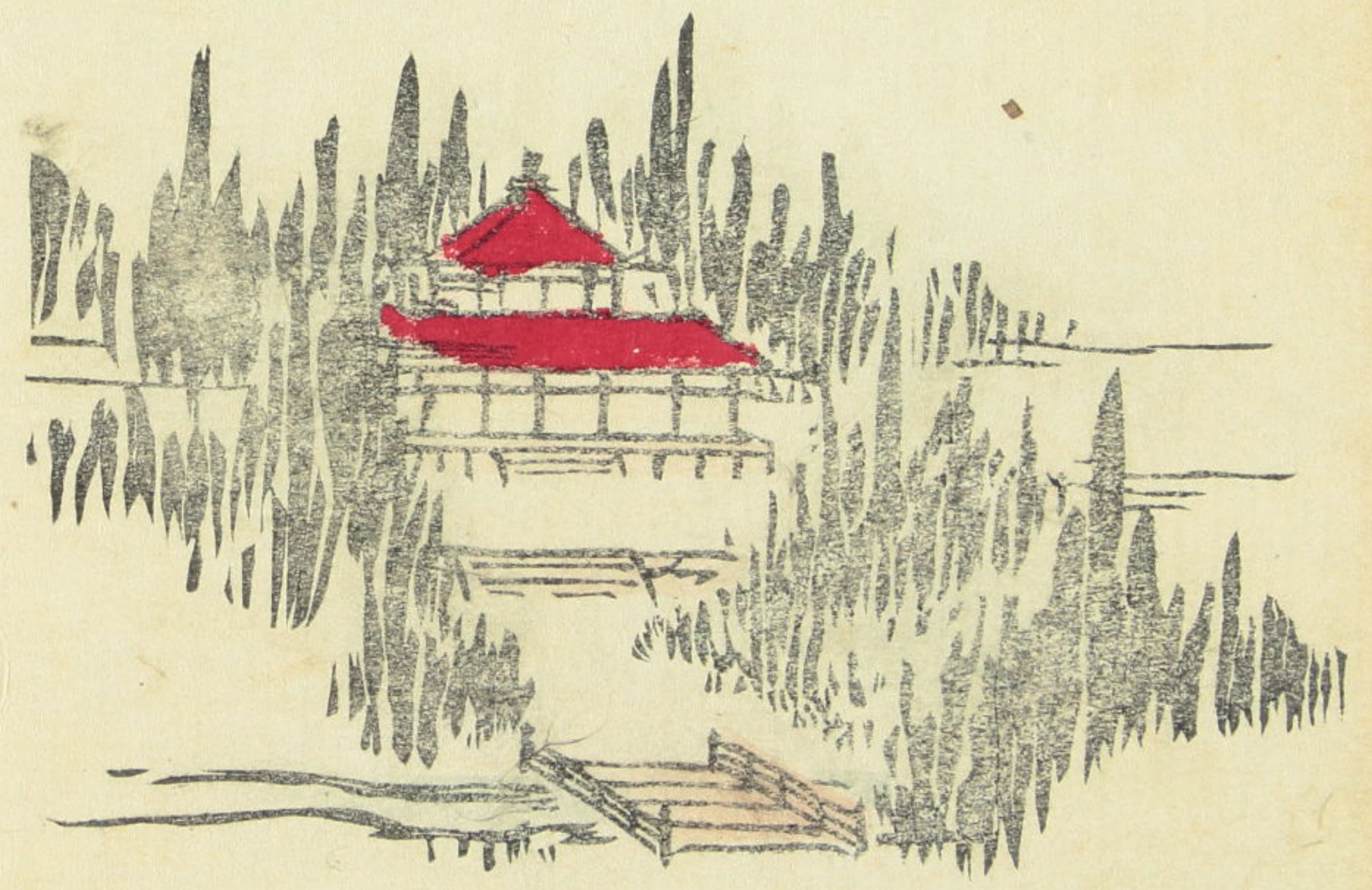
三平のめて

雙月

美年州乃

高子乃

挑溪



十三夜

あつこ

山よ月夜

夏の

如陸



良夜

河内

通云

子道

新女

月之青

只道



銀盤

名月也

何

之

子

松

呂十



金波

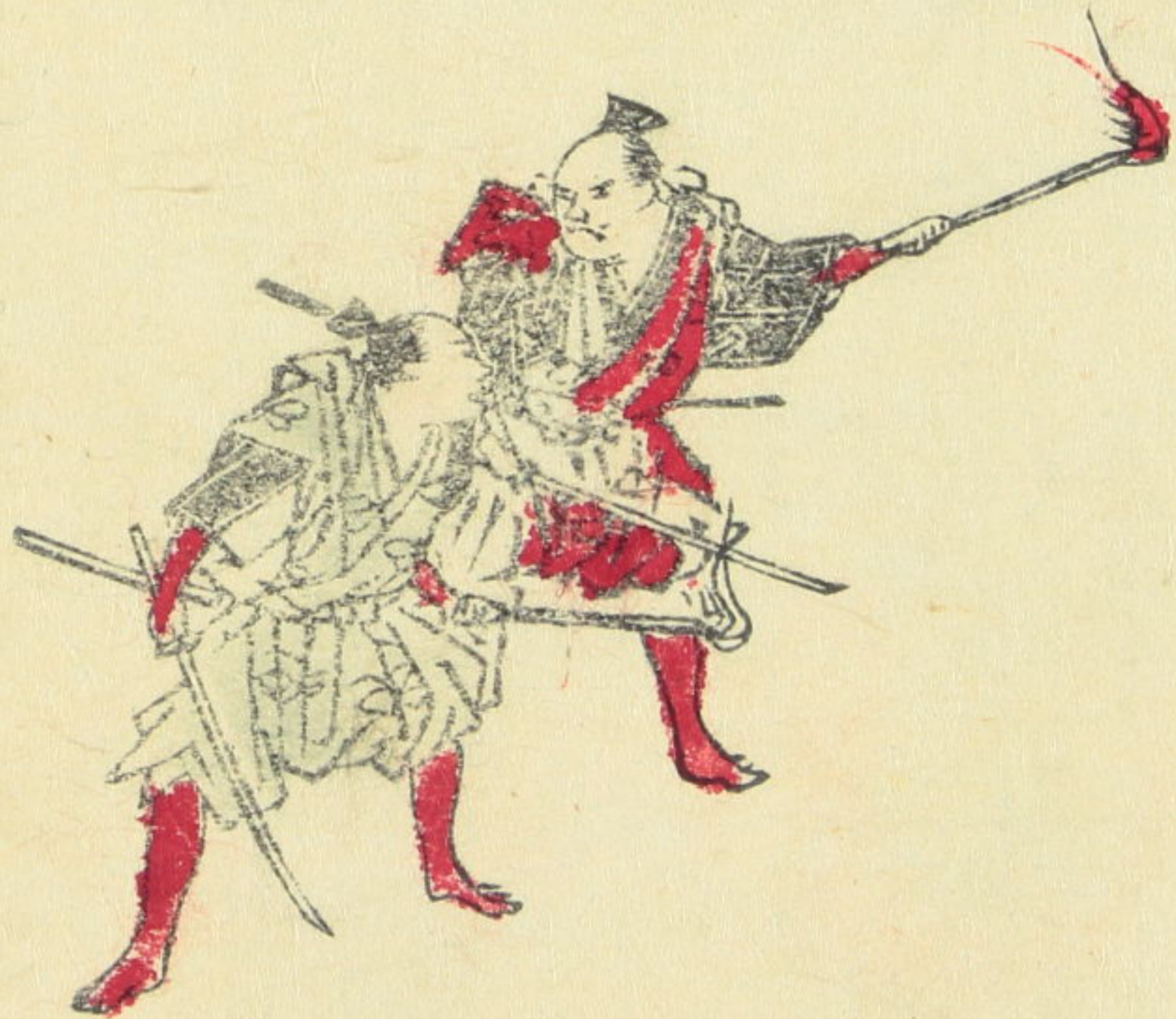
名月也

雪のまじり

名二つ

裾のまじり

薰十



紅橋のまじり

名代の

獅弦

松の

花の

まじり

有



水鏡

芙蓉山

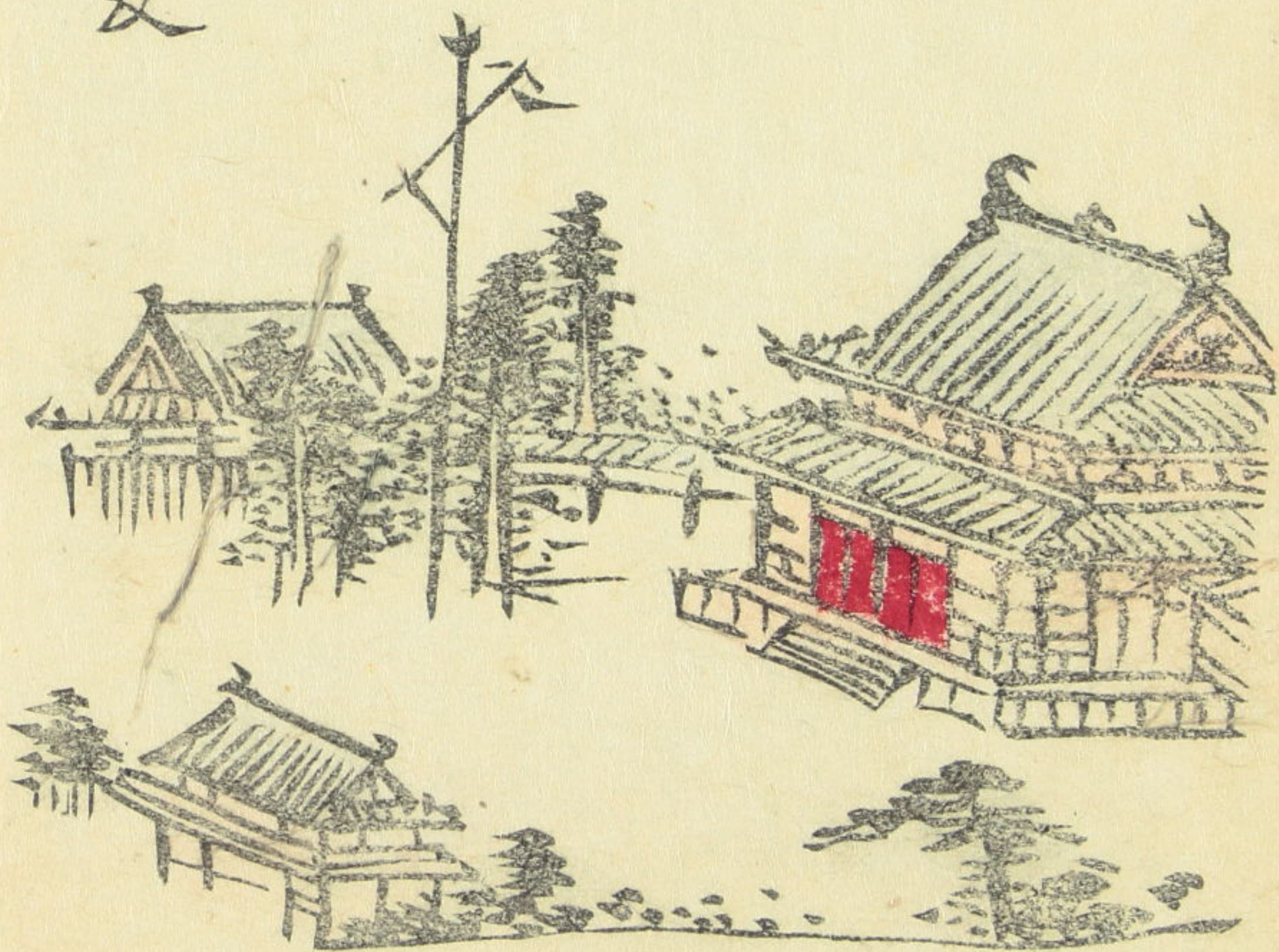
詩の

会も

あり

くみの月

知友



良夜

空はまてよあり

文勢

ふの間乃

氷中

ふそ

くみの月



秋興

秋もよき世と

さよしの  
花がさ

石燕

菊  
何

配はる

て

秋の



秋興

さよしの

花乃

本の  
花

初  
花

雨柳



合壁

淀川を

まき

りて

月見

う菊

可楽

又通

場  
の樹を

歌打

思ふ葉と  
なると

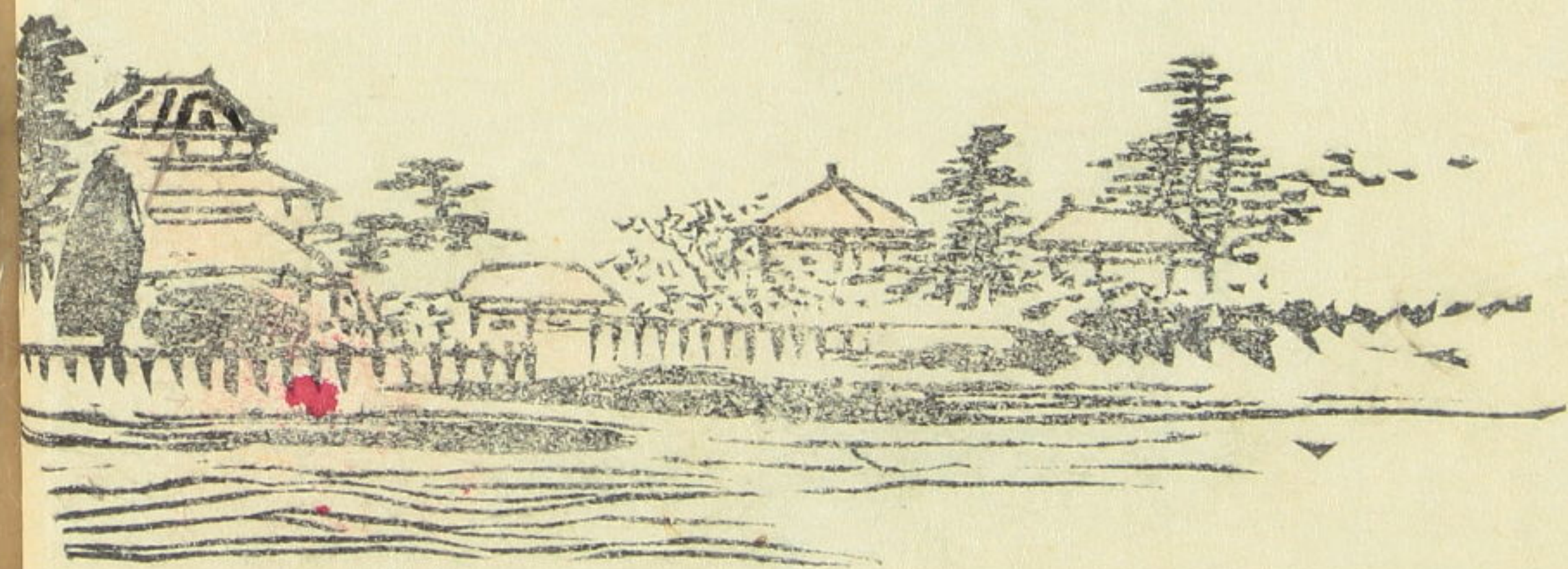
秋そり

みづの  
依

浦  
の草す

花すの

空ろく  
歌





月の

桂秋

さし  
おの  
か

あ  
は

か

其棠



え  
お

名  
月  
か

議  
ろ

ま  
の  
秋

あ  
ら  
ゆる  
程

万  
千



敗荷

化成

麻の糸を

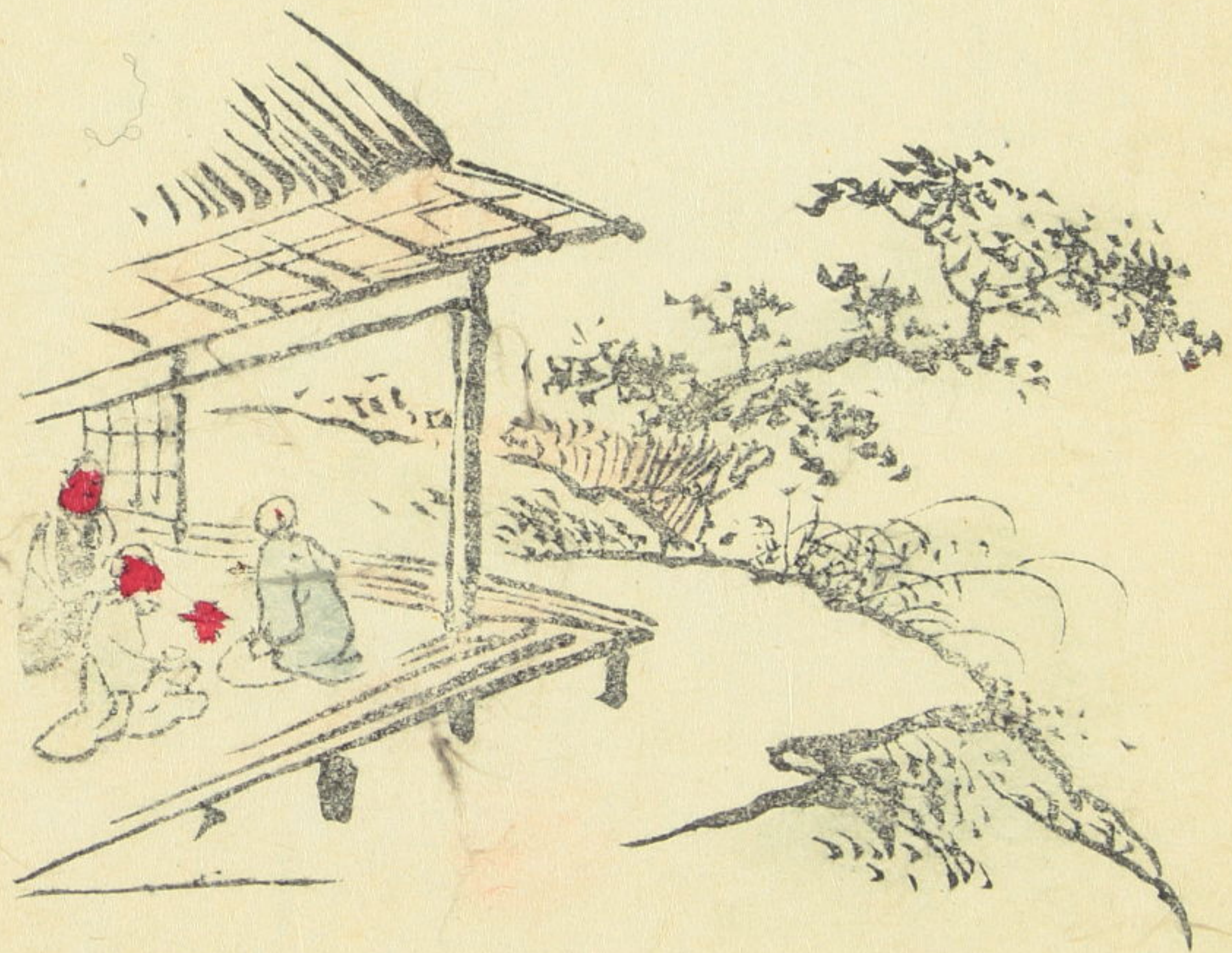
流き

のこ

すく

ねん

り



十五夜

五月の月を雨あつれを  
去るに法をさすなり

ぬき

自抄

更にて松流るる月あり

るる月

るる月



秋興

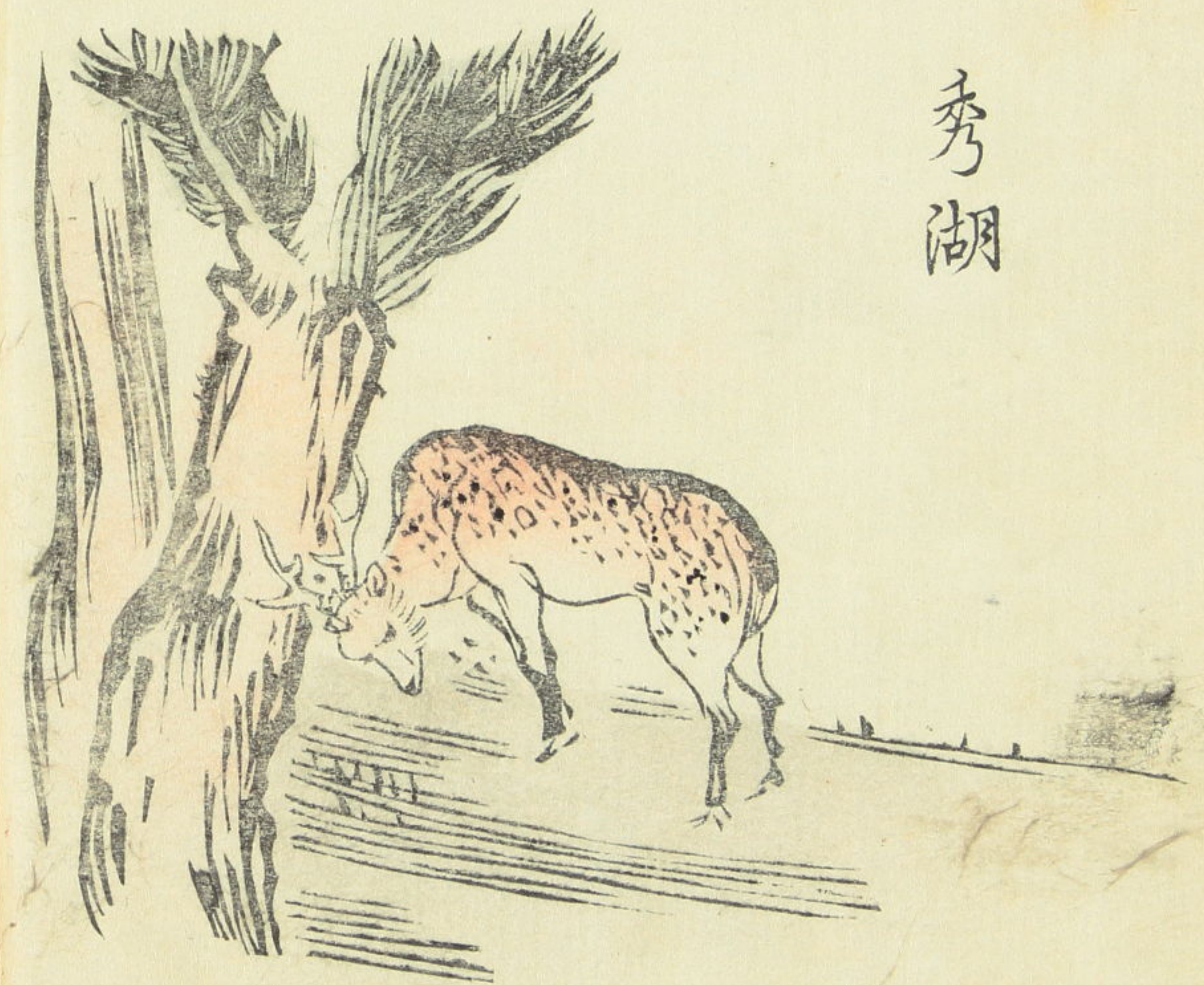
寂しき

光あき

あり

静の  
夢

秀湖



良夜

名月や

大鵬の

飛ぶ

和国の

系

伯春



良夜

名月如

秋也

静如水

思入心

龜壽



良夜

名月如

秋也

静如水

思入心

澄意

澄意



良夜

名月の

雪四阿屋

見付を

2

紀州

近日菴



新宅を獨り  
法を詠む

名月也

軒を新也

須戸

明名

可羨



文通

葦狩やぬらぬら

秋を火吹

出

紀州

近日菴

高ききききき

きききき

一炊菴

秋興

きききききき

きききき

中秋有あ

明月や晴

本の家村の

飛騨高山  
耕月菴  
儲史



秋興

涼しき月を収めて

後の月

まの売の孤村

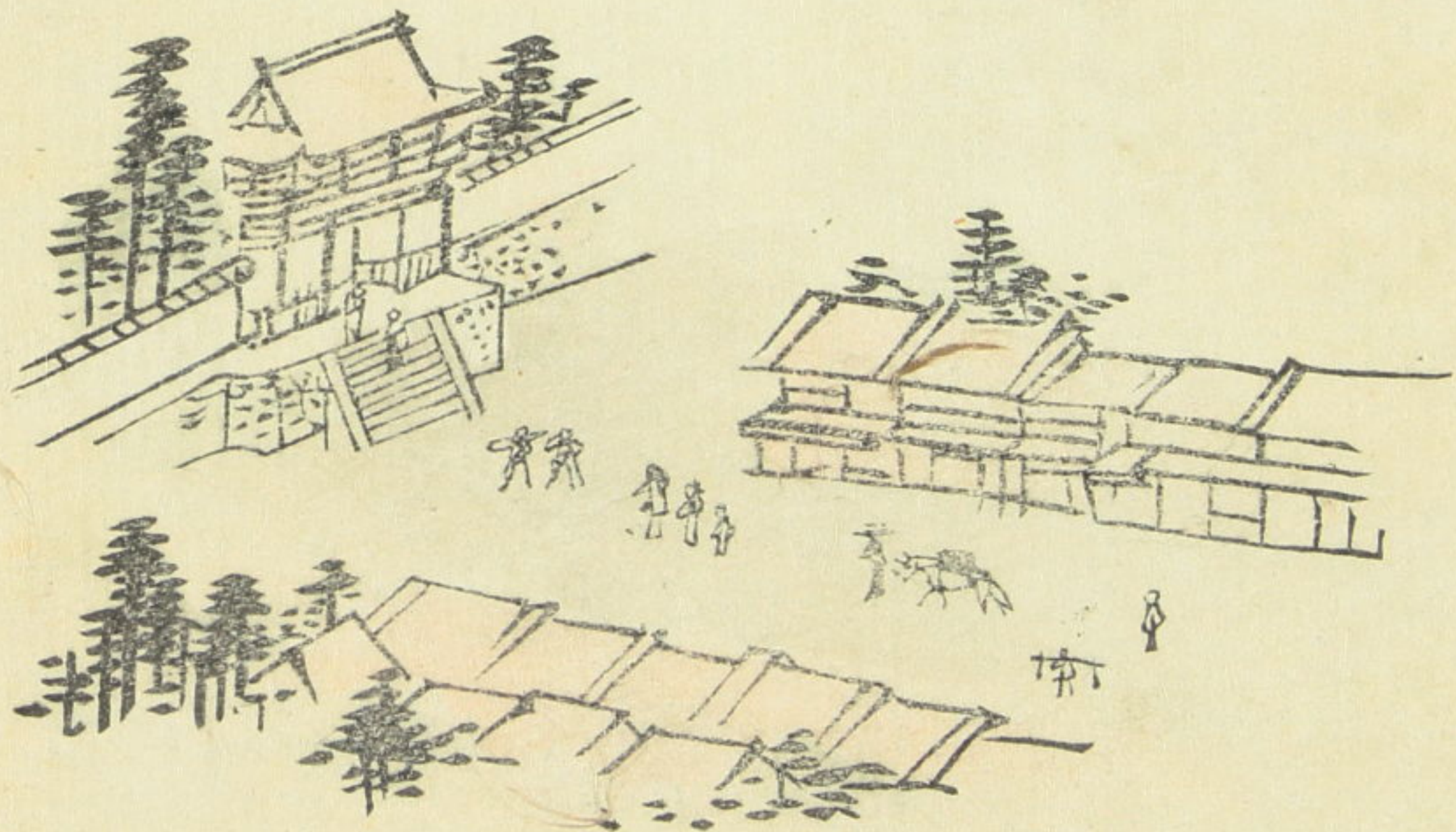
2

夕の秋の

暮る

阿及撫養三石

亀友



三及八王子

ん夜

岩融齋

完甫

鳥うくくよめ

くの月

秋興

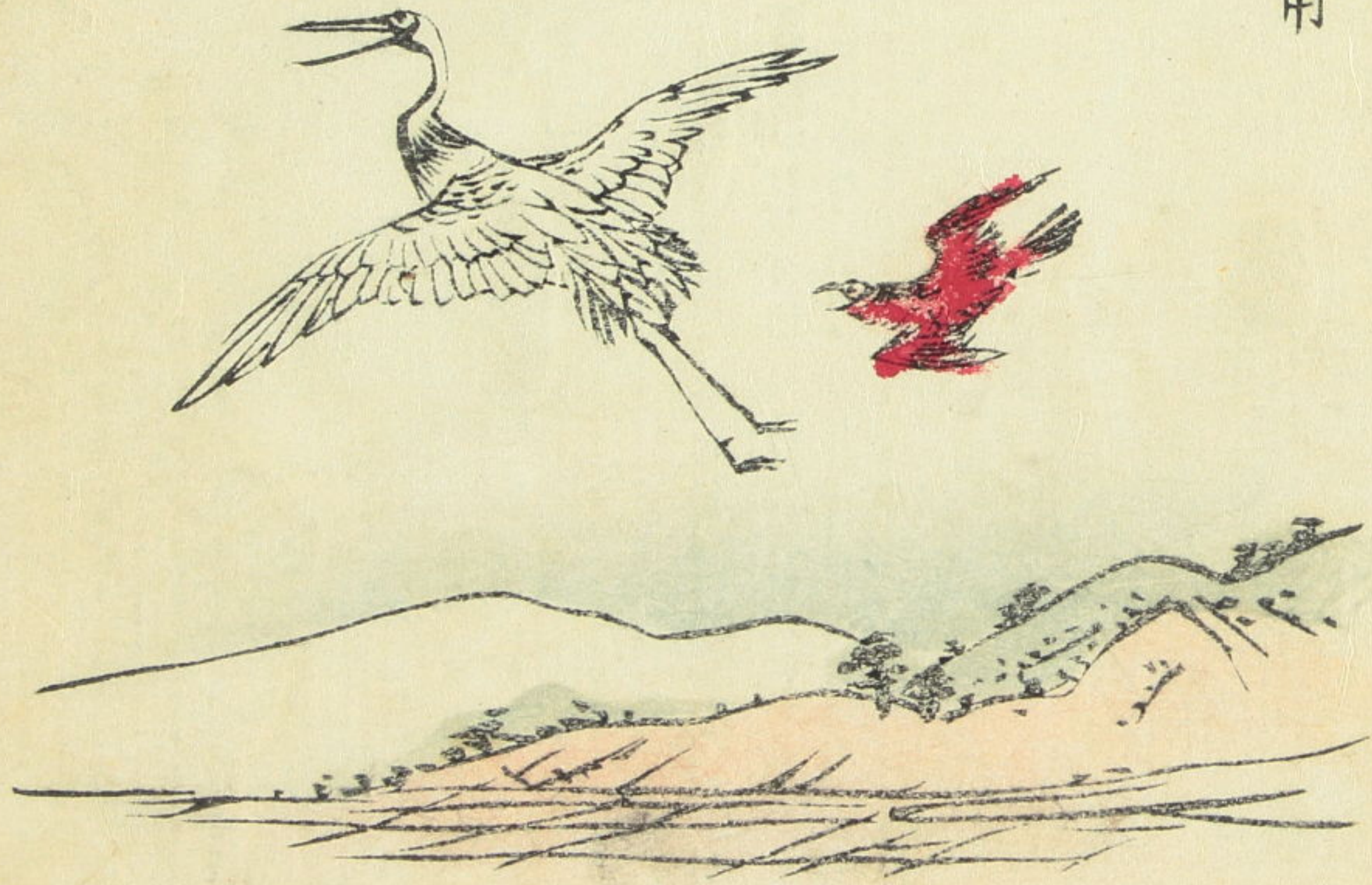
夜を起んと地

〜〜〜  
〜〜〜  
〜〜〜

菊いろく

〜世孫も

花のと



玉蟾

三羽八王子

鳳亭

如林

名月や

庭よ草

みこし

摘枚井戸

秋興

湖まやあつげ

とまゝ小松礎

新秋やるのそよ

めづる神の

あ

縁青や松

駿河

十窓舎

野こ

根よりの

ひらひら

良夜

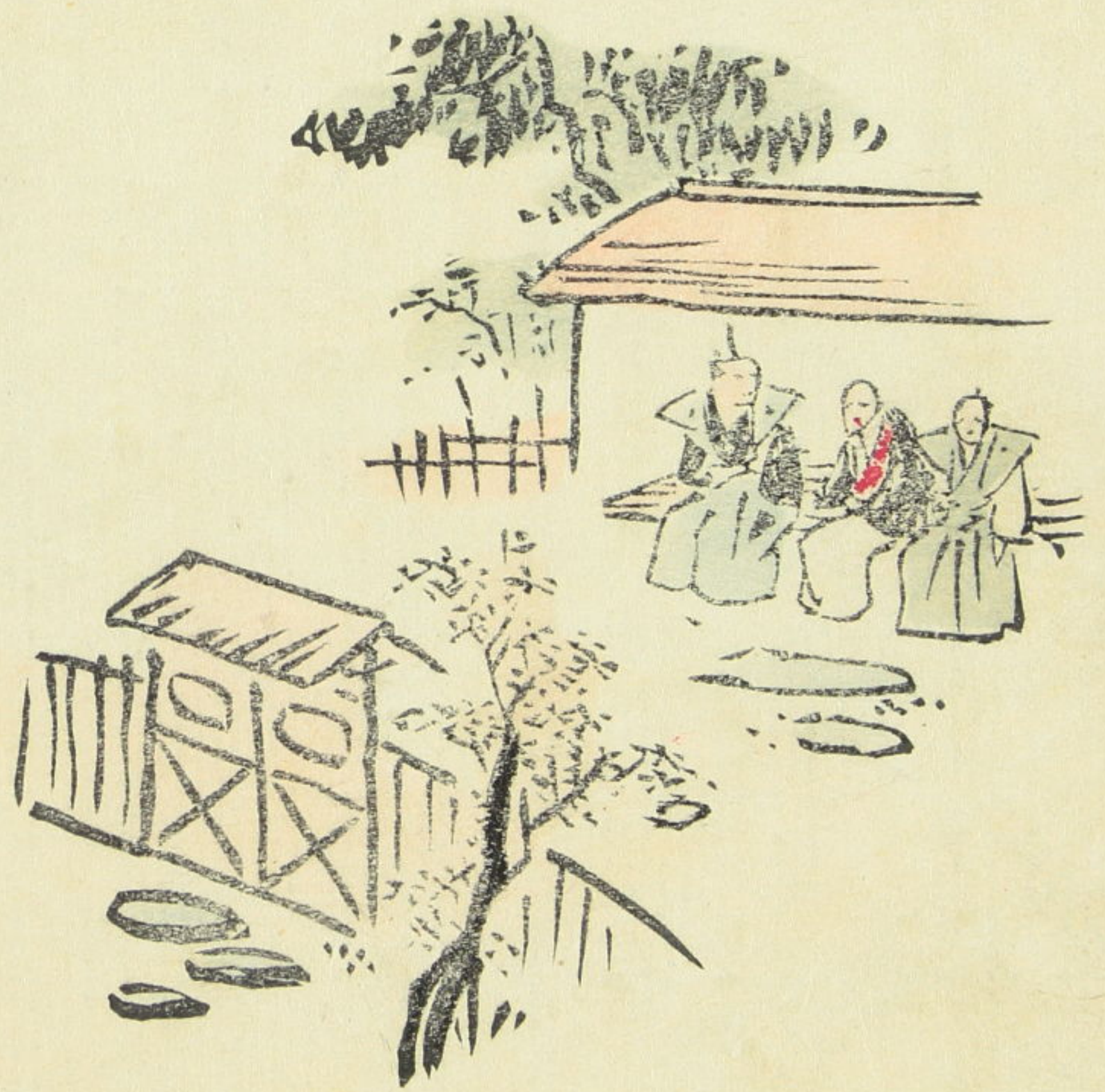
名月や禊のそよ

さか須戸の彼

菊よ月此市の

秋をまに

まのそ





良夜

後河 夏尾

あつ月八月

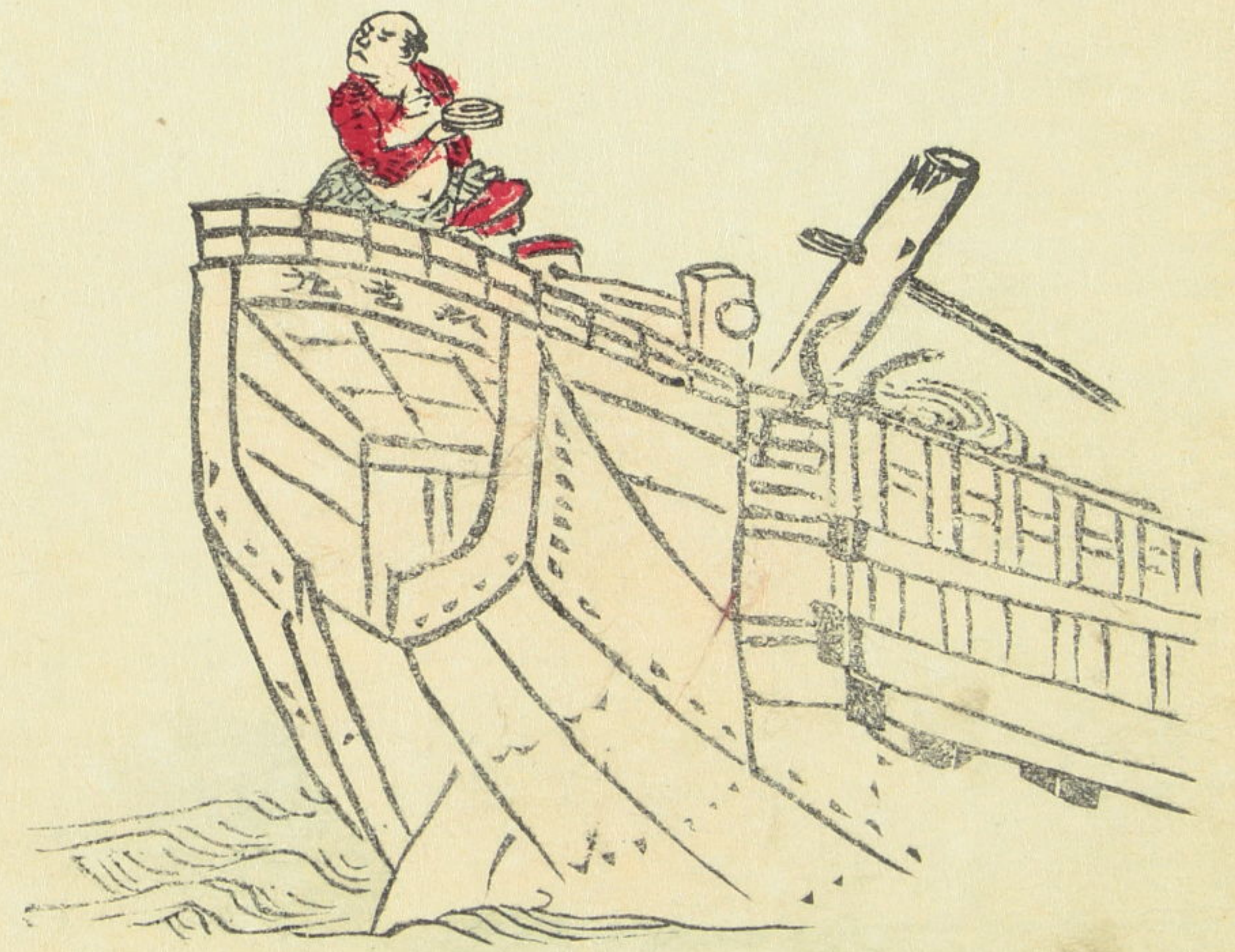
灘乃忌

若くはく老木の

力増えり

旅く秋や世と

静かき 風の音



良夜

阿呂極春

菜譜ぬ

亀濤

望人もあり

あつ月

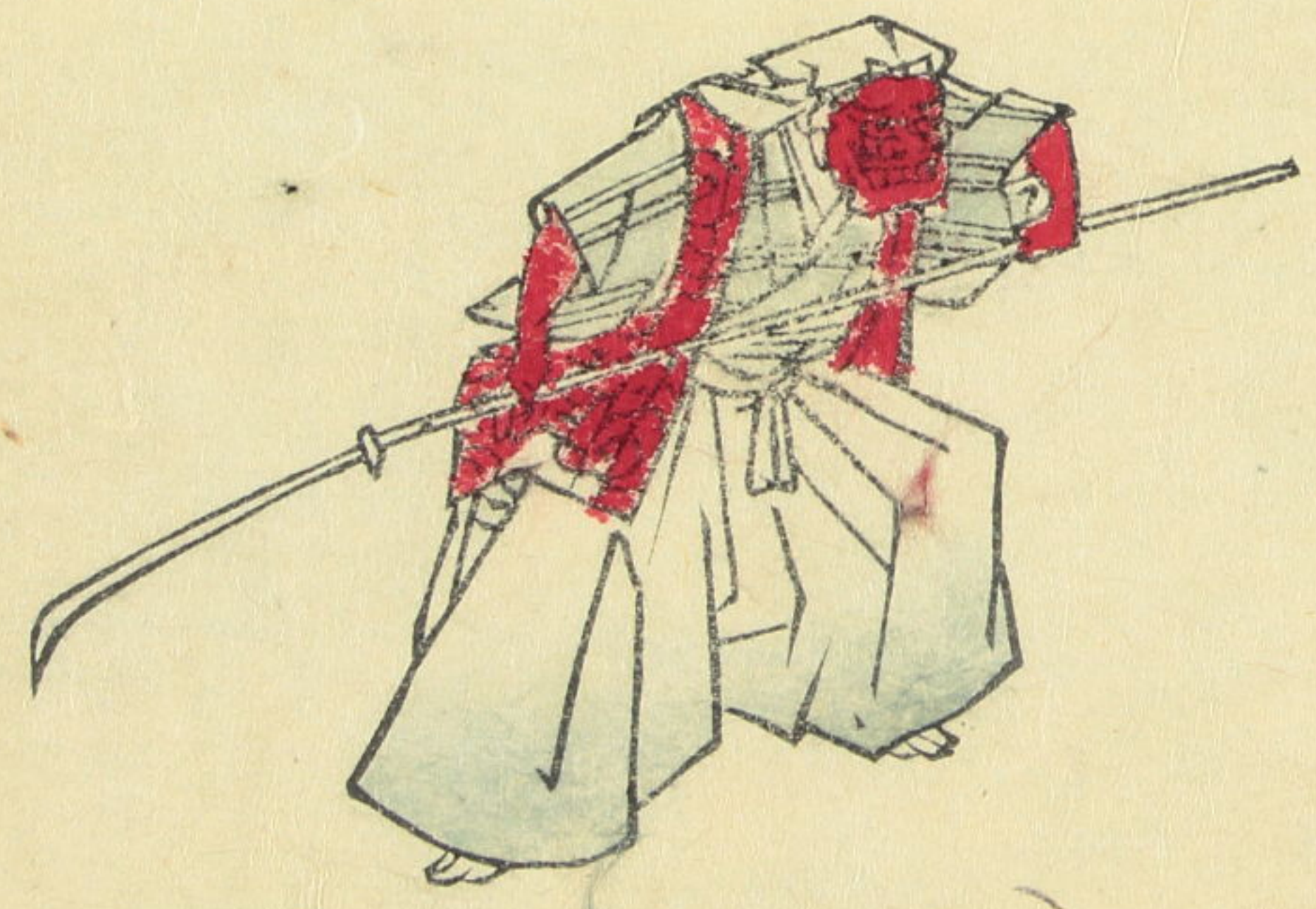
名月や

日

石ト

近て

海の家



中秋

更初月あり

こゆるり小橋山

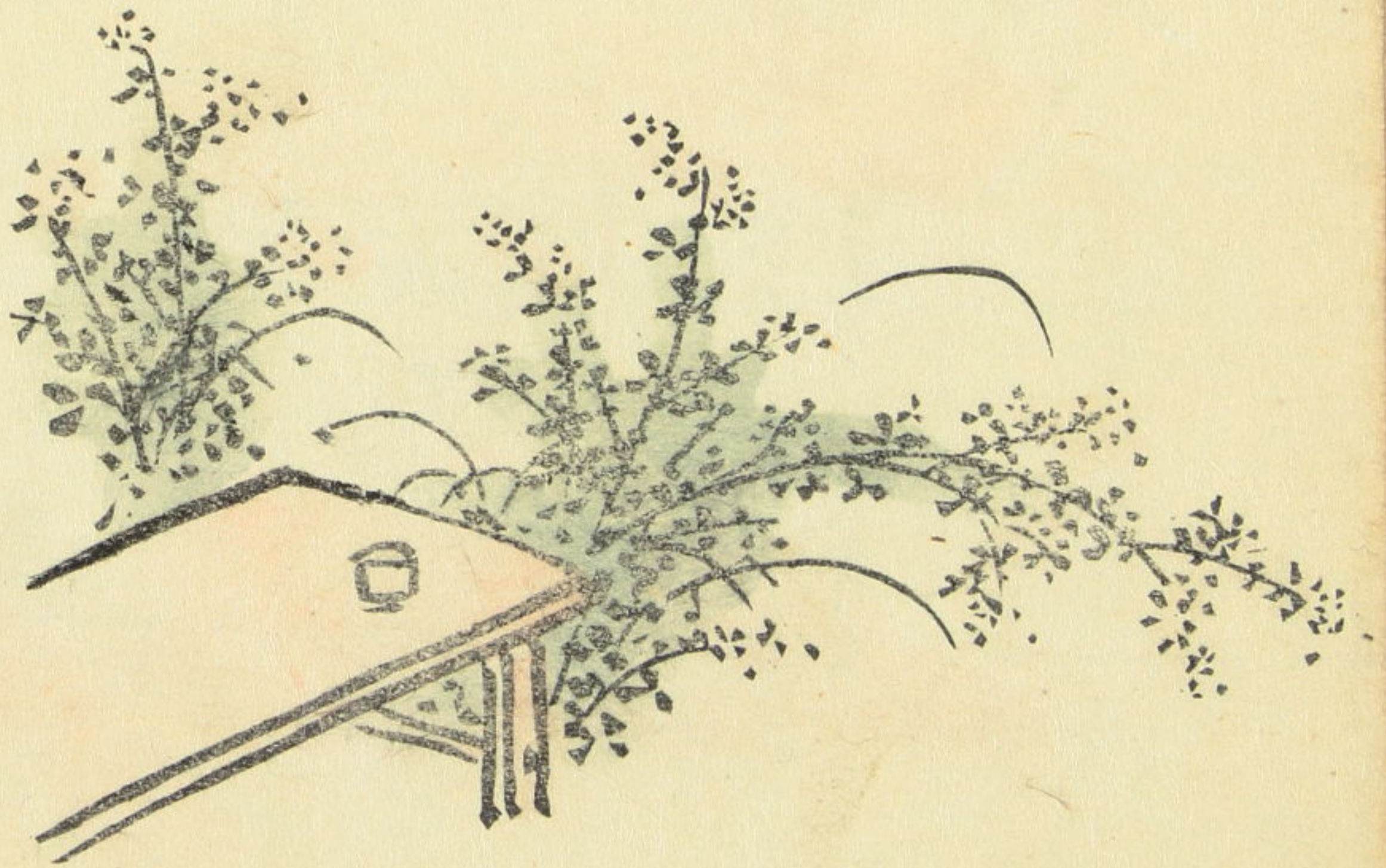
人夢やぬよ

入夢の

雨

陶々居

方水



仲秋

子う三降るるる  
定ぬるるるるる

こゆるり小橋山

子う三降るるる

月兒  
こゆる

雲及鷹影

安靜亭

巖飲



良夜

名月や

~~~~~

草拵

雲州廣瀬

烟柳菴



良夜

名月や

石叟濱田

雲徧齋

古月

濠の裏津

名月の夜

清秋亭

烏夕

月津の松晴

秋野

古月

朝霧や

たそがれ舟

乱色咲く

烏夕

碧く水



文通

きよの吟

あまのこ

あまのこ

あまのこ

あまのこ

紀元

銀叶堂



夏のゆき

一燈菴先生証書

漢文

天啓

あまのこ 八月の夜路の時

陳江女

あまのこ 八月の夜路の時 太及

秋のゆき

あまのこ 八月の夜路の時 南校

大尾

流石

氷儿

あまのこ 八月の夜路の時

あまのこ

吉田川善吉

用物

蟾兔

名の月よ尻まの向ふ

江戸

喜蟻

朝鳥

初戸や長谷川

冬連

流のりまあ

かみのみこたんこ

一炊菴

鷗のあ

あ

